

「Dexcom G7 CGM」選定療養のご案内

インスリンを使っていない方も、ご希望に応じて血糖の1日の動きを「見える化」できます。

この案内について

当院は、保険診療とあわせてご希望に応じてお受けいただける「選定療養」として、持続血糖測定器（CGM）「Dexcom G7」をご利用いただけます。

費用は全額自己負担となります。ご利用はあくまで患者さんご自身のご希望と同意に基づくもので、受けないことによる不利益は一切ありません。

目次

1. Dexcom G7 CGM とは
2. こんな方におすすめです（対象となる方）
3. 「選定療養」とは
4. 費用（すべて税込）
5. ご利用の流れ
6. 使用するメリット
7. ご使用にあたっての注意事項
8. よくあるご質問
9. お申し込み・お問い合わせ

1. Dexcom G7 CGM とは

Dexcom G7 CGM は、二の腕（上腕後部）などに小さなセンサーを貼りつけるだけで、皮下のブドウ糖（グルコース）濃度を継続的に測定できる機器です。指先に針を刺す採血が不要で、5分ごとに自動で測定し、その結果をスマートフォンのアプリまたは専用リーダーに送信します。

従来の血糖自己測定（SMBG）が「点」の情報だとすれば、CGM は「線」の情報です。食事・運動・お薬が血糖にどう影響しているかを、ご自身の目で確かめることができます。

■ 主な仕様

項目	内容
測定するもの	皮下の間質液中グルコース濃度
測定間隔	5 分ごと（自動）
装着期間	1 個あたり最長 10 日間（+ 予備の 12 時間）
装着部位	上腕後部（成人は腹部も可）
測定開始まで	装着後 約 30 分のウォームアップ
指先穿刺による校正	不要
測定範囲	40～400 mg/dL
データの確認方法	スマートフォンアプリ、または専用リーダー
データ共有	ご家族・介助者とリアルタイムで共有可能

■ 測定精度について（MARD）

MARD（平均絶対相対差）は、CGM の測定値が実際の血糖値とどれだけ近いかを示す指標で、数値が小さいほど精度が高いとされています。Dexcom G7 の成人における MARD は、上腕後部装着で 8.2%、腹部装着で 9.1% と報告されています（メーカー公表値）。

測定値の見かたに関するご注意

CGM が測定しているのは血液中ではなく皮下（間質液）のグルコース濃度です。そのため、血糖値の変化に対して数分程度遅れて表示されます。

血糖値が急に上下しているときは、実際の血糖値との差が大きくなることがあります。低血糖症状があるときや、表示値と体調が合わないと感じるときは、従来の血糖自己測定でご確認ください。

■ 期待される効果

CGM を用いた血糖管理については、国内外の臨床研究で次のような報告があります。効果には個人差があり、すべての方に同様の結果が得られることをお約束するものではありません。

- HbA1c の改善が報告されています
- Time in Range（TIR：血糖値が目標範囲内にある時間の割合）の向上が報告されています
- 低血糖・高血糖となる時間の減少が報告されています
- 生活の質（QOL）の向上が報告されています

2. こんな方におすすめです（対象となる方）

これまで CGM は、インスリン治療を受けている方のみが保険適用の対象でした。選定療養の制度により、保険適用の要件を満たさない方でも、ご希望と医師の判断によりご利用いただけるようになりました。

■ 特に適していると考えられる方

- 食事療法・運動療法の効果を具体的に確かめたい方
- 現在服用中のお薬の効き方を評価したい方
- お薬の増量・追加・変更を行うタイミングの方
- 健診などで血糖値・HbA1c の高値を指摘され、食後高血糖の有無を調べたい方
- インスリンを使用していないが、より詳しく血糖の動きを把握したい方

ご利用の条件

ご利用にあたっては、まず医師の診察を受けていただく必要があります。診察のうえ医師が必要と判断し、患者さんご自身がご希望された場合にご利用いただけます。

すでに保険適用の要件を満たしている方（インスリン治療中の方など）は、選定療養ではなく保険診療でのご利用となります。

3. 「選定療養」とは

「選定療養（保険外併用療養費制度）」とは、厚生労働省が定めた制度で、保険診療を受けながら、患者さんご自身が希望して選ばれた追加のサービスについては、その分だけを自己負担していただくしくみです。

項目	取り扱い
診察・検査・お薬など	従来どおりの保険診療（3割負担など）
Dexcom G7 のセンサー・リーダー —	選定療養費として全額自己負担

- ご利用は患者さんの自由な選択によるものです。ご希望されない場合でも、通常の診療に何ら影響はありません。

- 領収書は、保険診療分と選定療養分を明確に区分して発行いたします。
- 選定療養費は医療費控除の対象となる場合があります。領収書は大切に保管してください。

4. 費用（すべて税込）

項目	金額（税込）	備考
センサー	8,000 円 / 1 個	1 個で最長 10 日間の測定が可能です
専用リーダー（貸出）	10,000 円（保証金）	スマートフォンアプリをご利用の場合は不要です

■ 費用の目安

ご利用パターン	選定療養費の目安（税込）
スマートフォンアプリを使用／センサー1 個 （約 10 日間）	8,000 円
スマートフォンアプリを使用／センサー2 個 （約 20 日間）	16,000 円
専用リーダーを借りる／センサー1 個（約 10 日間）	18,000 円（うち 10,000 円は返却時に返金される保証金）

※上記のほかに、診察料・検査料などの保険診療分の自己負担が別途かかります。

※必要なセンサーの個数は、測定の目的により異なります。診察時に医師よりご説明いたします。

■ 専用リーダーの保証金について

- 無料のスマートフォンアプリをご利用いただける場合、リーダーは不要です。
- リーダーは貸し出しです。お預かりする 10,000 円は保証金であり、利用料ではありません。
- 破損・故障なくご返却いただいた場合は、保証金の全額を返金いたします。
- 紛失・破損の場合は、保証金を返金できないことがあります。

5. ご利用の流れ

1. 受診・ご相談 — 診察のうえ、CGM の適応・目的・費用についてご説明します。

2. 同意 ― 内容にご納得いただけましたら、同意書にご署名いただきます。
3. センサー装着 ― 院内で装着方法をご説明します。装着は数分で終わります。
4. アプリ設定 ― スマートフォンにアプリをインストールし、初期設定を行います。
5. 測定期間（最長 10 日間） ― 普段どおりの生活を送りながら測定します。食事や運動の記録をあわせてつけていただくと、より有用な情報が得られます。
6. 結果説明 ― 測定終了後に再度ご来院いただき、記録をもとに今後の治療方針をご相談します。

6. 使用するメリット

できること	内容
ほぼリアルタイムで確認	スマートフォンや専用リーダーで、いつでも現在のグルコース値と変動の傾向を確認できます。
アラート機能	低血糖・高血糖が予測される時、または実際に生じたときに通知でお知らせします。
変動が目で見えてわかる	グラフで表示されるため、「何を食べたら」「どう動いたら」血糖がどう動くかを実感できます。
痛みが少ない	測定のたびに指先に針を刺す必要がありません。
ご家族と共有できる	離れて暮らすご家族や介助者とデータを共有し、見守りに活用できます。
診療に活かせる	10 日間の詳細なデータをもとに、より個別性の高い治療方針を一緒に考えることができます。

7. ご使用にあたっての注意事項

■ センサーについて

- 一度外れたセンサーは再装着できません。その時点で測定終了となり、費用の返金はいたしかねます。
- センサーは 1 個につき最長 10 日間で交換が必要です。
- 装着部位に発赤・かゆみ・かぶれなどが生じた場合は、使用を中止しご連絡ください。

■ 日常生活について

- 入浴・シャワー・水泳は装着したまま可能です（水深・時間に制限があります。詳しくは取扱説明書をご確認ください）。
- 運動やスポーツも通常どおり行えますが、強い衝撃や擦れでセンサーが外れることがあります。

■ 検査を受けられる方へ

- MRI・CT・レントゲン・放射線治療などを受ける際は、センサーを取り外す必要があります。センサーが破損するおそれがあります。
- 測定期間中にこれらの検査のご予定がある場合は、装着前に必ずお申し出ください。

■ 測定値の取り扱い

- CGMの測定値は、皮下のグルコース濃度をもとにした推定値です。血糖値そのものではありません。
- 低血糖症状があるとき、体調と表示値が一致しないときは、従来 of 血糖自己測定で確認してください。
- お薬の量をご自身の判断で変更しないでください。必ず医師にご相談ください。

■ スマートフォンをご利用の方へ

- 対応していない機種があります。事前にご確認ください（対応機種はメーカー公式サイトに掲載されています）。
- アプリの利用にはインターネット接続が必要な場合があります。通信費はお客様のご負担となります。

8. よくあるご質問

Q. 装着は痛いですか？

A. 細く柔らかいフィラメントを皮下に留置します。装着時にチクツとした感覚がありますが、装着後の痛みはほとんどありません。

Q. どのくらいの大きさですか？

A. 500円玉より少し大きい程度の薄い円形で、目立ちにくい形状です。

Q. 途中でやめることはできますか？

A. いつでも中止していただけます。ただし装着済みのセンサー代金の返金はいたしかねます。

Q. 保険は使えないのですか？

A. インスリン治療中など保険適用の要件を満たす方は保険診療でご利用いただけます。要件を満たさな

い方が選定療養の対象となります。

Q. 何回も繰り返し使えますか？

A. 医師とご相談のうえ、必要に応じて繰り返しご利用いただけます。

Q. 糖尿病と診断されていなくても使えますか？

A. 健診で血糖高値を指摘された方などもご相談いただけます。まずは診察にてご相談ください。

9. お申し込み・お問い合わせ

ご興味のある方は、診察の際にお気軽に医師・スタッフへお声がけください。ご不明な点についても遠慮なくご質問ください。

お問い合わせ先	
医療機関名	巣鴨クリニック
電話番号	【要確認：電話番号をご記入ください】
受付時間	【要確認：受付時間をご記入ください】
ご予約	【要確認：予約方法・予約ページ URL をご記入ください】

本ページは、厚生労働省の定めにより、選定療養に係る費用を院内掲示とあわせてウェブサイトに掲載するものです。

掲載内容は【要確認：更新日】時点のものです。費用・仕様は変更となる場合があります。

出典：Dexcom Japan 製品情報、厚生労働省「保険外併用療養費に係る厚生労働大臣が定める医療上の必要性等」、日本糖尿病学会「持続グルコースモニタリングデバイス適正使用指針」ほか